

## 海老名駅に小田急電鉄初の鉄道ミュージアム 「ロマンスカーミュージアム」開業

ロマンスカーミュージアム(神奈川県海老名市めぐみ町1-3)は『“子ども”も“大人”も楽しめる鉄道ミュージアム』をコンセプトに、今年4月19日に小田急線海老名駅隣接に開業しました。1927年の小田急線開業以来初となる屋内常設展示施設で、小田急線開業当時の車両や歴代ロマンスカー車両の展示などを通して歴史を後世に伝えていくとともに、小田急に親しんでいただきたいという願いが込められています。

小田急電鉄ではこれまで引退した車両を車庫に保管し、ファミリー鉄道展などで一般公開してきました。お客さまにいつでも車両をご覧いただける施設の開設に向け2011年から本施設の検討がスタートし、約10年の時を経て念願の開業を迎えました。

外観は検車庫をイメージしたシンプルなデザインで施設内も色を抑えてロマンスカーをはじめとする保存車両が引き立つような空間に仕上がっています。

「ロマンスカーギャラリー」では歴代ロマンスカー5車種(SE(3000形)、NSE(3100形)、LSE(7000形)、HiSE(10000形)、RSE(20000形))を展示。ロマンスカーの伝統色であるパーミリオンオレンジの鮮やかな車両が並ぶ姿は圧巻です。至近距離でロマンスカーを鑑賞しながら旅の思い出に浸ることができ、フォトスポットとしても人気です。

2階「ジオラマパーク」は約190m<sup>2</sup>にわたって新宿から

小田原、箱根までの沿線風景を再現しており、プロジェクトンマッピングと音響・照明によるダイナミックなジオラマショーもお楽しみいただけます。迫力のあるジオラマの全景をご覧いただける階段状のデッキスペース「ジオラマビューテラス」も設けられています。このジオラマショーを見るために訪れるお客さまも多く、子どもも大人も夢中になる展示ゾーンです。

ミュージアムカフェ「ROMANCECAR MUSEUM CLUBHOUSE」は、予約や入館料なしで利用でき、かつてロマンスカーで提供され親しまれていたシートサービス「走る喫茶室」の当時のメニューを再現した「クールケーキと日東紅茶のセット」が楽しめます。

ミュージアムショップ「TRAINS」ではお土産にぴったりのお菓子や雑貨をはじめとしたオリジナルグッズを販売。訪れた多くのお客さまが記念としてグッズを購入し、手に取るとわくわくするような人気商品が並んでいます。

多彩なコンテンツと小田急の魅力を詰め込んだロマンスカーミュージアム。鉄道ファンはもちろん、子どもたちにもさまざまな体験を通してロマンスカーや小田急電鉄に関する興味や親しみを深めていただきたいという思いがこめられています。幅広い層の方々に楽しんでいただける施設を目指し、新しい海老名のまちのシンボルとして、さらなるまちの賑わいの創出に寄与していきます。



ロマンスカーギャラリー

営業時間	10:00~18:00(最終入館17:30)、 当面の間ネット事前予約制
入館料	大人(中学生以上)900円、子ども(小学生) 400円、幼児(3歳以上)100円
休館日	毎月第2・第4火曜日(変更の場合もあります)



外観